様式第１号（第５条関係）

豊川市拠点地区定住促進事業費補助金交付申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

豊川市長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所　〒

　　　　　　　　　　　　　　申請者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL

e-mail

下記のとおり豊川市拠点地区定住促進事業費補助金を交付してください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　記

|  |  |
| --- | --- |
| 交付申請額 | ①＋②＋③円 |
| 転入年月日 | 　　　年　　月　　日 |
| 家屋 | 所在地 |  |
| 家屋番号 |  |
| 現況床面積 | ㎡ |
| 所有の状況 | □　単独名義　　□　共有名義 |
| 住宅の種類 | □　専用住宅　　□　併用住宅 |
| 申請額　※１ | 円 ①  |
| 土地 | 所在地 |  |
| 地積 | ㎡ |
| 所有の状況 | □　単独名義　　□　共有名義 |
| 申請額　※２ | 円 ②  |
| 子奨育励て金 | 補助対象となる中学生以下の子の有無 | □　有（　　名）　　□　無 |
| 申請額　※３ | 円 ③  |

　添付書類

１　 位置図

　２　５年以上住所を有していた市外から転入したことが分かる書類（戸籍の附票等）

　３　家屋及び土地の概要を明らかにする書類（平面図等）

４　家屋及び土地の所有者を明らかにする書類（登記簿謄本等）

５　家屋及び土地の補助対象経費が明らかになる書類（固定資産税・都市計画税課税明細書の写し等）

６　世帯の状況が分かる書類（住民票等）

７　市税等を滞納していないことを明らかにする書類（滞納のない証明書等）

８　町内会への加入を証する書類（町内会費の領収書等）

９　豊川市拠点地区定住促進事業費補助金に係る定住誓約書（様式第２号）

１０　その他市長が必要と認める書類

（申請額の計算方法等）

※１　床面積が２８０㎡を超える場合は、次の計算式で算出した金額を記載すること。

当該家屋に係る固定資産税相当額×２８０㎡／当該家屋の合計床面積（小数点以下切上げ）

　併用住宅の場合は、次の計算式で算出した金額を記載すること。

当該家屋に係る固定資産税相当額×居住の用に供する床面積／当該家屋の合計床面積（小数点以下切上げ）

※２　面積が２００㎡を超える場合は、次の計算式で算出した金額を記載すること。

当該土地に係る固定資産税相当額×２００㎡／当該土地の合計面積（小数点以下切上げ）

※３　世帯の構成員に補助対象となる中学生以下の子がいる場合は、子１人につき１００，０００円として算出した合計額を記載すること。